

2024年10月25日

株式会社 千葉銀行

株式会社愛花向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社愛花(代表取締役 久米 祐輝、本社:千葉県千葉市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社愛花は、介護サービス事業者であり、ケアマネジャーをはじめとする専門性の高いスタッフを多数擁し、ケアプランの作成や給付管理、訪問調査など、幅広いサービスを提供しています。階段の昇り降りが困難であることや、身寄りがいないなど様々な理由から、現在の住まいでの生活を続けることに不安を感じている高齢者を入居対象とする「高齢者向けサポート住宅事業」も手掛けており、「人を大切にして、人に還元する会社」という理念のもと、質の高い介護・福祉サービスの提供を通じて、地域社会における人々の健やかで豊かな生活の実現に貢献しています。今後は、高齢者向けサポート住宅事業で培ったノウハウを活かし、千葉県知事の指定を受けた住宅確保要配慮者居住支援法人として「セーフティネット登録住宅^{※1}」の供給に取り組むこととしています。

今回、SDGs達成の取組みとして、セーフティネット登録住宅供給戸数増加目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	株式会社愛花	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年9月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※2}について】

設定内容	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
セーフティネット登録住宅供給戸数 (戸)	25	50	75	100

※1 住宅セーフティネット法における住宅確保要配慮者向け賃貸住宅の登録制度において、住宅確保要配慮者の入居を拒まない住宅として登録された住宅

※2 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)
以上